

科目コード	B501
授業科目名	インターンシップ
授業科目名(英文)	Internship
講義室等	6206、実習施設
学科	環境マネジメント学科
対象学年	3年
開講学年	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	環DP-4
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	河村 洋子
授業の概要	夏季休業中に、企業等で5～10日程度の就業体験機会に取り組み、職業意識を形成し、進路を明確にするとともに、就職活動の準備をする。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 社会人として必要な知識や技能を身につける。 2. 就業体験を通じて労働安全衛生の重要性を理解する。 3. 社会人として的人格形成と規範順守をめざす。
予習復習の所要時間	講義時間5時間(2時間×1コマ×2.5回)+現場実習40時間
成績評価方法	企業での就業体験の準備(20%)、就業体験の実績(60%)、報告会発表(20%)で60点以上を合格とする。
教科書	必要に応じてプリントを配付する。
参考書	古閑 博美「インターンシップ キャリア形成に資する就業体験」第2版2015年(学文社) ISBN:978-4-7620-2529-7
その他	北九州地域人材育成フォーラム及び九州インターンシップ推進協議会の枠組みを利用して受入企業とのマッチングを実施する。 4月22日に上記2つの機会を中心に機会探索の方法について説明会開催予定。10月6日に2年生も含め、インターンシップ実施者の報告会を開催予定。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R3.4.1	木	Ⅲ	オリエンテーション	講義・演習	河村 洋子		
				予習 復習				
2	R3.4.22	木	Ⅳ	インターンシップ機会探索のアイデア(日時変更の可能性あり)	講義・演習	外部講師含む		
				予習 復習				
3				就業体験(夏季休業中を想定)	実習			
				予習 復習				
4				就業体験(夏季休業中を想定)	実習			
				予習 復習				
5				就業体験(夏季休業中を想定)	実習			
				予習 復習				
6				就業体験(夏季休業中を想定)	実習			
				予習 復習				
7				就業体験(夏季休業中を想定)	実習			
				予習 復習				
8	R3.10.6	水	Ⅰ	インターンシップ実施者報告会	講義・演習	河村 洋子		
				予習 復習				